

令和7年3月10日

令和6年度 第4回学校運営協議会会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和7年3月5日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
<p><全体会> 1. 布佐中学校区 会長挨拶</p> <p>2. 協議会 ・今年度の 振り返り</p>	<p>布佐中区 会長</p> <p>布佐小 会長</p> <p>布佐南小 会長</p> <p>布佐中 会長</p>	<p>司会：布佐南小教頭 記録：布佐南小教務 防災をテーマに教育ミニ集会を実施した。更に児童・生徒のより良い教育活動を展開できるようにしていきたい。 座長：布佐中区会長</p> <p>①布佐小学校 今年度も充実した活動（下に記載）を展開することができた。引き続き次年度も学校と連携を図り、よりよい教育活動を展開していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・通学路に登下校の際に見守り隊活動の展開・吹奏楽部の演奏の支援（新部員（4年生）への指導支援）・星空観察の授業の展開（4年生理科の学習支援）・朝の読み聞かせ活動（年10回）・井上二郎講師（5年）・岡田武松博士講師（6年）・家庭科ミシンボランティア活動（5・6年）・延命寺見学の展開（地域学習）・昔遊び体験（低学年） <p>②布佐南小学校 今年度も校長先生方と意見交換を密に行い、児童にとってよりよい教育活動（下に記載）を展開することができた。年数を重ねてきた活動については更によりよい方法で実施することができた。</p> <ul style="list-style-type: none">・登下校の見守り隊活動・町探検（低学年）・家庭科裁縫ボランティア（5・6年）・七夕集会・昔遊び体験（低学年）・漢字検定・読み聞かせ・おみこし体験・大掃除 <p>③布佐中学校 今年度も多くの学校行事に関わることができ、生徒や先生方との意見交流の場を設けることができた。</p> <ul style="list-style-type: none">・布佐中生徒との対話・布佐中学校歌声発表会・小中一貫の日の見学・3年生を送る会の見学

<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 布佐中区小中一貫教育年間計画について 	<p>布佐南小 教務主任</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・布佐中区三校合同レクリエーション活動の見学 ・布佐カリキュラムの学習内容の検討 ・着付け／調理実習（年4回） <p>【資料を説明し周知する】</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 布佐中区小中一貫教育基本方針(グラントデザイン)の承認について 	<p>布佐中 校長</p> <p>布佐中区 会長</p>	<p>来年度も「人で繋ぐこと」を推進していく。</p> <p>【資料を説明する】</p> <p>承認・非承認について採決をとる。 令和7年度布佐中区小中一貫教育基本方針(グラントデザイン)が全会一致で承認される。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・布佐中区 CSスローガンについて 	<p>布佐南小 教務主任</p>	<p>「想像力と想像力を合わせて実践！」 ～家庭・地域と共に育つ学校づくり～</p> <p>【資料を説明し周知する】</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・布佐中学校区 オリジナルカリキュラムについて 	<p>布佐小 教務主任</p>	<p>「未来に残してつなぐ ふさ カリキュラム」</p> <p>【資料を説明し、周知する】</p> <p>「ふるさと」の各学団の目標（地域のよさや自慢を・・・）</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2年：見つける 3・4年：広げる 5・6年：まとめる <p>中学校：自分に置き換えて考える</p> <p>「キャリア」の各学年の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年：幼保小交流会を通して自信をつける 2年：幼児期の振り返り、自分を知る 3・4年：仕事に気づきや学びを得る 5年：仕事に責任や自覚を持つ 6年：夢を抱く <p>中学校：自分再発見</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・我孫子市教育委員会から 	<p>指導課</p>	<p>布佐中区の運営協議会の充実ぶりに感謝している。当事者としての発言や考え方が見られ、来年度も充実した学校運営協議会展開の可能性を感じる。来年度も更に高まるように次の3点を意識して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① オリジナルカリキュラムの必要性の共有を行う社会に開かれた教育課程を展開するために、地域と共に児童生徒の育てたい姿を共有していく。教職員の異動や新卒者への共有が大切である。 ② 市研修会が好評だった。先進的な事例を参考にして、CS委員以外の先生方とも、地域の方とのつながりを深めるようにしてもらいたい。そのために、地域ルーム設置は有効であるので検討してほしい。 ③ CSチェックシートでのCS目標の確認到達レベルチェック表

		<p>の活用し、自校のCSの現状や課題について考えていくことが大切である。</p>
<p><布佐小協議会> ・校長挨拶</p>	<p>校長</p>	<p>司会 会長 記録 教頭</p>
<p>・教育活動報告</p>	<p>教務</p>	<p>学校教育目標具現化に向け、教育実践を進めてきた。具体的な実践については、この後教務主任から発表する。今年度も運営協議会委員の皆様をはじめ、地域の皆様、保護者の方々のご理解ご協力があって、充実した教育活動を行うことができた。学校教育目標「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」具現化に向けた教育実践を行った。</p>
<p>・学力の向上について</p>	<p>教務</p>	<p>[第3回運営協議会以降の教育実践について、プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>学力状況調査の結果をもとに、7年間の推移を報告する。</p>
<p>・学校評価結果について</p>	<p>教頭</p>	<p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>運営協議会委員の皆様、保護者・地域の方々から、本校の教育活動に対して、肯定的な回答を多くいただいた。特に、学校行事の充実、教育活動の周知、防災意識を育む教育に対して、評価が高かった。さらに、小中一貫教育の充実について、昨年度から大きく向上した。これらの結果は、教職員としても大きな励みとなる。児童、保護者と教職員とに意識の差がみられたものとしては、家庭学習や読書の充実、地域学習への関心が挙げられる。家庭学習や読書については、ICTの活用等を検討している。地域学習については、地域の方々だけでなく保護者の参加を募り、関心を高めていきたい。</p>
<p>・令和7年度の学校経営</p>	<p>校長</p>	<p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>引き続き、学校教育目標の具現化に向けて、教育活動を充実させ、魅力ある学校づくりをめざす。</p> <p>布佐中区として、「布佐中区小中一貫教育校がめざす15歳の理想の生徒像」の「主体的に行動（表現）できる生徒」「誰かのために貢献できる生徒」を意識した教育活動を小学校から進めていきたい。</p>
<p>・令和7年度 教育課程の主な変更点</p>		<p>【令和7年度 教育課程の主な変更点】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 吹奏楽部の名称及び活動内容、募集学年の変更 ② 運動部の募集学年の変更 ③ 地域防災訓練と学習参観のコラボレーション
<p>・協議及び意見交換</p>	<p>会長</p>	<p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>今年度の教育課程は、運営協議会や地域学校協働活動が学校と組み、2段階、3段階充実したと感じた。地域学習については、保護者の認知度を上げる工夫が必要と感じる。</p>
	<p>教頭</p>	<p>保護者にどのような学習を行っているか、参観してもらう機会を設けたい。</p>
	<p>委員</p>	<p>会長からの全体会での報告の通り、今年度、運営協議会や地域学校協働活動の活動が充実した。読書の習慣化については、ICTの発達も鑑み、本を読むことにこだわらず、子供たちの「知りたい」という意欲を大切にしてほしい。</p>
	<p>委員</p>	<p>プログラミング学習の児童の反応はどうだったか。</p>
	<p>教務</p>	<p>大変意欲的だった。「もっとやりたい」という声が多く聞かれた。機会があれば、次回は十分に時間を確保したい。</p>

・次年度の予定	委員	Abiカリキュラムで取り組んだカルタや防災マップをぜひ見たい、地域の方にも見せてほしいと感じた。
	委員	校長先生はじめ、先生方には教育活動の充実に努めていただき、大変感謝している。今年度の教育活動には、新たな取り組みや工夫があり、これまでの積み重ねが生かされていると感じた。ぜひ、子供たちが成長を実感できるような発表の場、振り返りの場を意図的に設けてほしい。
	委員	読書を推し進める上で、市民図書館や電子図書館の利用とあわせて、学校の図書室の活用についても考えてほしい。
	委員	プール学習を外部施設で行うようになったが、どれくらい泳力伸びたのか、経年変化も含めて、評価が大切。
	委員	学校評価の結果については、毎年同じような課題が挙がっている。課題の改善に向けてどのような取り組みをするか、得られた結果をどのように生かしていくかを示せると良い。
	委員	委員になり、学校が行っている教育活動をより知ることができて良かった。保護者は、自分の子の学年のことは知っているも、他学年のことまでは知らないことが多い。機会を設けて、学校の取り組みを知ってもらうことで関心が高まると感じる。
	委員	プログラミング学習やタブレットの活用によって、子供の興味が深まることがあると実感した。同じことを学ぶにしても、側面を変えることは重要。
	委員	教育活動が進化していると感じた。校長先生の「小学校から『15歳の理想の生徒像』を意識し、『主体的に行動（表現）できる生徒』『誰かのために貢献できる生徒』育てる教育活動を進めていきたい」とのお話を聞き、その思いに感銘を受けた。
	委員	保護者は、子供が学校でどのように過ごしているのかを見る機会が少ない。それが不安につながってしまうことが多い。HPや動画で活動の様子を配信することは、安心につながると感じる。
	教頭	「学校運営協議会成長の指針、チェックシート」、本校の現状と次のステージに進むために何か必要か、についてご意見をいただきたい。
	会長 委員 会長	布佐中区の運営協議会は市内でも進んでいると言える。ステージ2～3の間ではないか。今回の運営協議会を終えて、各自がチェックシートに回答し、教育委員会へ提出する。その集計結果を受けて、次年度1回目の運営協議会で共有するのはどうか。
	教頭	令和7年度の学校運営協議会の日程を確認する。

傍聴人 1人（発言者数1人）